

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		KID ACADEMY 六甲道校		公表日		2025年 2月 18日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・声が大きくなってしまおうと子供がそちらが気になり集中しづらくなるため、適切なボリュームで話をするよう気をつけている ・できる限りの努力はしているが、限界は感じる ・児童の人数に合わせてカリキュラムを組む人数やスペースを工夫したりフリーを付けるなど安全面や効率面に工夫しながら取り組んでいます 		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・最善を尽くせるよう工夫していますが、人手がもう少しあると助かるなど感じます。人手が少ない中でも、業務に優先順位をつけ、円滑に進められるようにしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ギリギリの人数のため、業務の滞りや休みを思うように取れないところがあるため今後も工夫をしていながら調整等を行っていききたい。 	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・狭い空間を最大限に利用しやすく目につ安全に考えながら配慮等していると思います。 ・来所してから、自発的にスムーズに準備が進められるよう、導線を考えて配置し直した。 		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・導線やお約束を明確にしている。 ・日々掃除を行い清潔を保てるよう心がけている。 		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	1	5	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の部屋というのは作れませんが自由に過ごせるスペースや机等配慮しております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カーテンで仕切るなど、視界をふさぐ方法はあるので今後はそういったところも検討していききたい。 	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・校ミーティングで、議題について話し合い、目標設定、取り組み、振り返りを行っている ・月ごとのミーティングで行っている 		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いただいたアンケートを職員で共有し、改善に努めている 		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・校ミーティングを行ったり、普段から風通しよく話しやすい環境作りにつとめたりしている ・常に話し合いの場を設け改善に繋げて居ると思います。 		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	5			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・社内で支援のための研修やリスキング研修など行なっている ・カリキュラムの研修や、業務展開の研修など充実している 		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様のことをいつも共有し、支援に生かしている ・個別支援計画に基づいて、お子さま一人一人に合わせた支援を考えて行っている。 		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングで保護者などの要望を聞き、アセスメントで課題などを話し合っている ・職員全員で、一人一人のお子様に対しての状況を話し合い、すすめています 		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・常に全職員と一緒に話し合い最善を心掛けております。 ・支援計画作成時に会議を開き、周知し支援に活かせるようにしている。 		

適切な支援の提供	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス提供者の会議の実施、いつもファイルで見やすいように管理されている ・計画に沿って支援しています。 	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に、行動観察等により確認しております。 ・日報に記載された詳細なども含めて、日々確認、共有しあっている。 	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・希望や要望、必要な支援、全て配慮しながら作成している ・モニタリングにて保護者などの要望を聞き取り反映している。 	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さまに必要なカリキュラムを選定し、その意図を確認しあったり、流れを汲んで次のカリキュラムに生かすなど、臨機応変に行っている。 ・職員間で話し合いながら進めている 	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく取り組めるよう少しアレンジを加えるなど、お子様、状況に応じて行っている ・個別、2対1、集団など、その日に来所されるお子さまの人数や年齢層なども把握し、全体を見ながら、皆で話し合っってカリキュラムを決定している。 	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様の要望なども鑑みながら、組み合わせを考えて行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・状況的に集団でのカリキュラムを優先する場合もあるが今後も安全面を考え、工夫をしていながら支援を提供していきたい。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援担当を決定したり、集団での支援の際には内容を共有して支援している。 ・当日に出動している職員全員で、流れを把握、確認し連携して行っている 	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の様子、できたことや課題を共有しています ・送迎等もあり、きっちりと時間をとれているわけではないが会話の中で共有できている。 	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日報に記載し、改善を目指している。 	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な更新や年長児の卒園に向けて更新を行なっている 	
関係機関や	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所の開催は少ないが、開催されたときにはきちんと参加できている。 ・関係機関との連携を行い、普段の様子を共有している 	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所や幼稚園と連携して支援しています 	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の同意の上で園と連携を図っています ・マンスリーや園訪問、日々の送迎時などに情報共有を行っている 	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方とは、就学に向けて必要な情報共有をしています ・保護者からの要望があった際には情報共有できるようにしている 	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				

保護者との連携	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	5		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	5	園の先生とお互い訪問をし様子を見たりしているが他のお子様と活動する機会はない	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	今日の様子を伝え、保護者からも変わった様子などを聞き共通理解している	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0	茶話会を開催し困り事などを保護者、職員で話し合っている	
	保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時に丁寧な説明を行っている
36		児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	モニタリングにて保護者の要望など聞き取り支援計画に反映している	
37		「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	支援計画の更新の際に面談を行い、確認している	
38		定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	お迎え時などに園や家庭での困り事などを聞きどうすればいいか一緒に解決している	
39		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	0	茶話会を開催し保護者同士の交流をする場を設けている	
40		こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	積極的に、保護者様のご要望やお困りごとなどを、日々のフィードバック時に吸い上げるよう努め、職員間で共有し、迅速な対応心掛けてをいる。	
41		定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	2	毎月のマンスリーで子どもの様子と共に、職員の研修や訓練についてお知らせしている	
42		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報に関するファイル等を、業務終了後、キャビネットに保管し、施錠している。	
43		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	わかりやすい言葉で伝えるよう心がけている	
44		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6	地域の清掃などは行っているが事業所内への招待は行っていない。	
45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	マニュアルを校で整備し、訓練を行い、それぞれに起こった時に備えての準備を、日頃から職員間で共有している。		

非常時等の対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	BCPに沿って、定期的に訓練を実施し、保護者様にもお伝えしている。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	2	新規面談時にアセスメントを取るとともに保護者に聞き取りをしている。	
	48	食物アレルギーのあることについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	5	食事の提供などはないが、対応が予想される場合には医師の指示書を基にする	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	安全計画に基づいた研修、訓練を、定期的に行い、職員全員の意識を高めている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	マンスリーレポートに当月に行った訓練などについて記載し周知している	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	ヒヤリハットを職員全員で共有し、同じことを繰り返さないよう、複数の視点からの意見を交換しあい、危機意識を高めるよう努めている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	定期的に研修を受講し、虐待防止委員会を開き意識を高めている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0	現時点では事例はないが、流れとして理解できている	